

NISSAN
SKYLINE
GTS-R



Sports Tuned

まぎれもなくスポーツチューン、スカイラインGTS-R。グループAレースを制するために限定生産される。

全・国・限・定・800・台



ボディカラーはGTS-R専用色#B08ブルーブラック、BBSホイールはディーラーオプション。



エンジンのプロフィールを知りたい。心底、こう思わせるクルマが近年存在しただろうか。繊細さを強調する高性能のトレンドとは確実に一線を画し、まぎれもないリアルスポーツの匂いを発散させる。エンジンパーツは、並みの走りを敵さない圧倒的なスゴさがある。このクルマ、GTS-R、グループA仕様のホモロゲーションモデル。エンジン型式RB20DET-R、スカイラインのエンジニアが、常勝を至上命題としてすべての制約を取り払い、開発したレーシングエンジン。無論、市販化にあたってディチューンされているが、通常の生産ラインからは外し、搭載したスペシャルメイド・エンジンである。このあたりにも、エンジニアの熱い想いが伺いしれよう。ファミリーユースとしてお使いになるとしたら、購入はお控え願いたい。高回転域での圧倒的パワーを持って余すだろうから。強烈なポテンシャルをフルに引き出すことに醍醐味が潜むスペシャルモデル、GTS-R。エンジンは日産高性能エンジンの証しとして、カムカバーにスペシャルレッド、カムカバーオーナメント・ベルトカバーにブラック塗装を施した。この事実からも、エンジニアの熱きメッセージをご理解いただけるだろう。

RB20DET-R

RB20DET-Rチューンの狙いは、高回転域のパワーアップ、この1点に尽きる。基本型となったRBツインカムエンジンは、その開発時から最高出力400PSオーバーを可能とするポテンシャルを潜ませていた。専用パーツは、すべてグループAレース用チューニングのために装備された高性能パーツ類であり、決してこのエンジンの最高出力が210PSにとどまらないことを判断いただけるだろう。

ハイフローターボチャージャー

このエンジンにドッキングされるターボチャージャーは、米国ギャレット社製T-04E。この巨大なユニットは、純粋なレーシングターボを目指したT-04の、コンプレッサーをそのままに、タービンは軽量小型のハイフロータイプを使用。タービンの慣性モーメントを下げ、するどい加速レスポンスを生む。つまり慣性モーメントの小さなタービンを排気ガスで超高速回転で回しながら、同軸上の巨大なコンプレッサーで驚くべき過給を行なう装置である。2リッターエンジンにして最高出力400PSオーバーを可能にする素質をもつ。

大容量空冷式インタークーラー

高温で膨張したままの空気をシリンダーに送り込んでも、目標とする高出力化は望めない。この吸入空気を冷却するのがインタークーラーの役目。空冷式インタークーラーの場合、通過空気量に対する表面積が冷却性能のポイントとなる。RB20DET-R用は、RB20DETのそれに比べ、約5.5倍もの表面積をもち、信じ難いほどの冷却性能を発揮する。高速時においては、ことに、**可変吸気コントロールシステム(NICS)**の60mmの大径スロットルチャンバー。インターカムニホールドはモノポート形状。そして低中回転域と高回転域でそれぞれに最高の吸気をもたらす、このNICSによって、全域で高出力化を実現した。

ステンレス製等長エキゾーストマニホールド

排気過程の中間に存在するターボチャージャーに、いかに効率よく排気を導くか、この問題を解決するには排気干渉をぬきに語ることはできない。つまり、各シリンダーからの排気ガスのターボユニットへの到達時間を均等にすることにより、排気ガスの相互干渉をなくし、排気効率を高めるのだ。これによりターボチャージャーは排気ガスのもつエネルギーを余すことなく利用し、最大効果を生み出すのである。

ストラットタワーバー

タワーバーは、サスペンションストラットとボディの取付け部の剛性を強化するものだ。この剛性強化が、サスペンションジオメトリーを一定にし、正確なハンドリングを発揮させる。レーシングマシンがそうであるように、GTS-Rもこのレーシングパーツを標準装備する。

プロジェクターヘッドランプ

高速走行ではスピードに比例して、より進行する遠方視界が要求される。そこで新たに開発されたのが、このヘッドランプだ。光量が大きく、カットラインが明確で遠方への照射力にすぐれる。これもまた、ハイスピード用スペシャル・アイテムのひとつである。

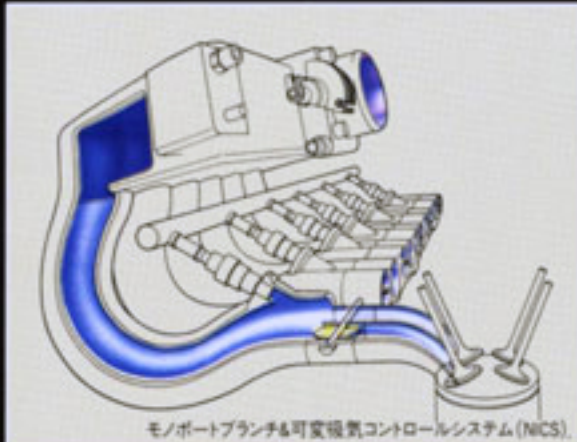
このスペシャルモデルの開発には、グループAで活躍するNISMO(ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル)がそのレーステクノロジーのすべてをフィードバックしている。現在、このGTS-RのグループAレース・デビューに向け、車両開発が進行中である。当然のことながら、ボール・トゥ・フィニッシュのマシンに仕上げるために、



ターボローター(左)RB20DET-R用(右)RB20DET用



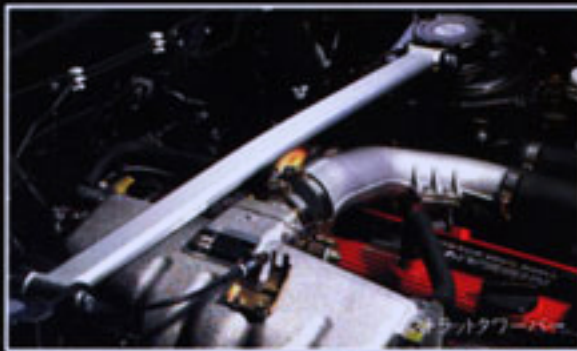
大容量空冷式インタークーラー



モノポートマニホールド&可変吸気コントロールシステム(NICS)



ステンレス製等長エキゾーストマニホールド



ストラットタワーバー



プロジェクターヘッドランプ



HICAS

High Capacity Actively-controlled Suspension

210PSオーバーの足まわり。HICAS(ハイキャス)

GTS-Rの足まわりは、それを超えるポテンシャルをもたなければならない。チューニングのポイントは操縦性と安定性。しかも高速でのそれである。リアル・トレース。GTS-Rは、この命題に高速4WS技術・ハイキャスで応えた。210PSはもとより、400PSオーバーをも支えるキャパシティを与えている。

リアル・トレース感覚のハイキャス・ドライビング

サーキットでは“コーナーを制した者が、ウィナー”といわれている。ドライバーのテクニックも勿論だが、サスペンション・チューンが大いにモノを言うわけだ。イメージラインをいかにトレースできるか、パワーロスをいかに防ぐか。それはハイウェイでも、ことスポーツの爽快さを味わうべく走るときには同じことがいえる。高速コーナーをいかに気分良く駆け抜けられるか。高速4WS技術・ハイキャス装備の理由は、そこにある。横G(操舵力)・車速感応式同位相操舵、電子・油圧制御。高速コーナリング時や車線変更時には、まず前輪のコーナリングフォースが立ち上がる。わずかなタイムラグをおいて後輪のコーナリングフォースが立ち上がり、安定性が絶妙にバランスする。きわめて人間の感性に忠実なこの過渡特性こそ、ハイキャスの真価である。クリッピングポイントに達したら、フルスロットルを当ててほしい。フルブーストとともにコーナーを抜ける快感は、まさにハイキャス・ドライビングの真髄である。



高性能ラジアル・ダンロップフォーミュラM2

210PSの動力性能、高速4WS技術・ハイキャスの能力を最大限に引き出す。サイズは205/60R15。

SPECIFICATIONS

ボディタイプ	2ドアスポーツクーペ
車名型式	ニッサンE-HR31
車種記号	KRR31RHFSM-GR
●寸法	
全長×全幅×全高 (mm)	4560×1690×1365
室内長×幅×高 (mm)	1825×1410×1135
ホイールベース (mm)	2615
トレッド前・後 (mm)	1425/1420
最低地上高 (mm)	140
●重量・寸法	
車両重量 (kg)	1340
車庫寸法 (名)	5
車両総重量 (kg)	1615
●性能	
最小回転半径 (m)	4.9
●燃料消費率	
100km/時燃費(直線) (km/l) (km/l)	9.7
90km/時燃費(直線) (km/l) (km/l)	17.3
●エンジン	
型式	RB20DET-R
仕様	2.0L直列4気筒 DOHC16V
総排気量 (cc)	1996
ボア×ストローク (mm)	78.0×69.7
圧縮比	8.5
吸排気方式	NICSクロスフロー
最高出力(ネット) (PS rpm)	210/6400
最大トルク (kg-m rpm)	25.0/4800
燃料供給装置	ターボチャージャー付MECCS
使用燃料・タンク容量 (ℓ)	無鉛・65
●変速比・最終減速比	
1速	3.321
2速	1.902
3速	1.308
4速	1.000
5速	0.838
後退	3.382
最終減速比	4.375
●諸装置	
ステアリングギヤ形式	ラック&ピニオン
サスペンション前	独立懸架ストラット式
サスペンション後	独立懸架ストラット式
主ブレーキ方式	ディスクブレーキ(4輪)
ブレーキ前	ベンチレーテッドディスク
ブレーキ後	ベンチレーテッドディスク

- このカタログのエンジン出力表示はすべて「ネット値」です。
- エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」は、エンジンと車両に搭載した状態とほぼ同等条件で測定したものです。同エンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりガソリン自動車での約15%、ディーゼル自動車での約10%程度低い値(自工金調へ)となっています。
- 燃料消費率は定められた条件のもので得た値です。実際の走行時の燃費・道路・車両・運転・整備などの条件により燃料消費率は異なります。
- このカタログの内容は昭和62年8月現在のものです。なお、改良のため予告なく仕様変更することもあります。
- ボディカラーおよび内装色は、印刷インクや撮影条件などから、実際の色と異なって見えることがあります。

RB20DET-R

RB20DET-Rは、エンジニアからあなたの“腕”への挑戦かもしれない。このポテンシャルを制御し切れるのか、と。

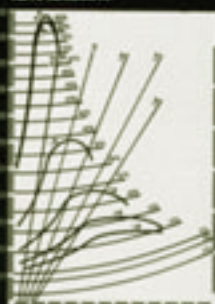
Model: PLASMA-RB20DET-R
Type: 6-cylinder in-line DOHC 24VALVE Turbo
charger and Intercooler
1900cc 4-VALVES/cylinder
with NISSAN Direct Ignition System(DIS)
and NISSAN Induction Control System(NICS)
Bore x Stroke: 78.0 x 69.7mm Compression ratio: 8.5-to-1
Combustion chamber: Pentroof type
Performance: Max Power(net): 210PS/6400rpm
Max Torque: 25.0kg-m/4800rpm

210 PS

エンジン性能曲線



走行性能曲線



写真のエンジンは車両搭載状態とは一部異なります。

Feel the Beat



GTS-Rのために厳選された高性能パーツ群。スポーツ・ドライビングに、絶大な効果を発揮してくれる。



イタル・ボランテ製本革巻ステアリング 独自のホーンボタン配置、径36.5cm、手になじみ、機能的だ。



専用フロントスポイラー GTオートスポイラーと同形、状で理想的の空力特性を実現、ウレタン製固定式。



専用リヤスポイラー 高速時の強力なダウンフォースを得るために安全基準内最大の大きさ、FRP製。



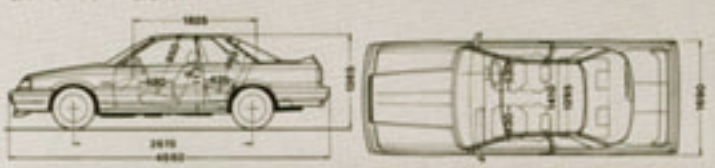
リヤステッカー レーシングを意味する赤い「R」は最も戦闘的なGTS-Rにのみ許される称号だ。



BBSホイール 1/4下重量を軽減し運動性能を高めるアルミホイール、レース界の名門BBS製。(21×22)

スカイライン2ドアスポーツクーペGTS-Rは、次の装備が標準装備となります。 ●フロント合わせボコシガラス ●コーナリングランプ ●無段開けツブイバー ●リヤワイパー ●プロジェクターヘッドランプ ●モノフォルムバケットシート ●AM/FMマルチ電子チューナー (15W×2) ●パワーアンテナ ●イタル・ボランテ製本革巻3本スポークステアリング ●パワーステアリング ●タイマー付ワンタッチパワーウィンドウ ●集中ドアロック ●タコメーター ●油圧計 ●ブースト計 ●専用フロントスポイラー&リヤスポイラー ●デュアルエキゾースト ●4輪独立懸架サスペンション ●HICAS (ハイキャス) ●3ウェイ・フィットセレクト ●リヤスタビライザー ●L.S.D. (リミット・スリップ・デフ) ●4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ ●205/60R15タンクロープフォーミュラM2タイヤ

2ドアスポーツクーペGTS-R



●このカタログの内容は昭和62年8月現在のものです。なお改良のため、予告なく変更することがあります。



お問い合わせ、ご相談は
下記へお願いいたします。
日産自動車株式会社 お客様相談室
電話 東京 (03)545-2323 (直通)

もっと楽しく感じるままに—技術の日産



日産自動車株式会社 東京都中央区銀座6丁目17番1号
0500-7081AMM